

1-2)-11 就業規則、休日予定、報酬表、競争の厳しさを全て開示

● M社は、正社員数約10名、アルバイト1名で中古車販売、レンタカー事業を行っている企業である。社長自身は40歳代であり、過去には自動車ディーラー勤務経験もあるが、多くの正社員は20～30歳代と若い社員である。

● 同社では、特に最終の社長面接の際には、できる限りの情報を開示して、採用して勤務を始めてから「そのような話は聞いていなかった」ということで、辞職してしまうことを防ぐように努めている。

● 特に、同社では中古車販売については営業担当ということで、かなり競争の要素が激しい環境で勤務してもらうことになるので、その厳しさなどもできるだけ伝えるようにしている。

● 具体的には、就業規則を見せて説明を行い、特に社員の関心の高い「休日予定」も提示し、採用後は具体的にどのくらいの日数休めるのか、についても予め提示している。さらには報酬表も見せ、ベースではどのくらいの給与がもらえ、どのくらい頑張ればどの程度の報酬がもらえそうなのか、ということについて説

明を行っている。

● このようにすることで、採用候補者は同社について、また同社に勤務後の自分の姿について十分イメージして勤務を開始することができると考えている。

● 面接自体、実際に仕事をしている事業所の一画で行っているため、かなり業務内容などについてもイメージした上で勤務してもらえていると考えている。